

事故事例

パーキングブレーキかけ忘れによる逸走事故

ラフテレーンクレーン

事故発生状況

傾斜地に駐車中のクレーン車(パーキングブレーキかけ忘れ)において、運転席に乗り込まずにエンジンの始動を行ないその場を離れたところ、車両が逸走しはじめ、隣接して駐車していた車両に接触した。

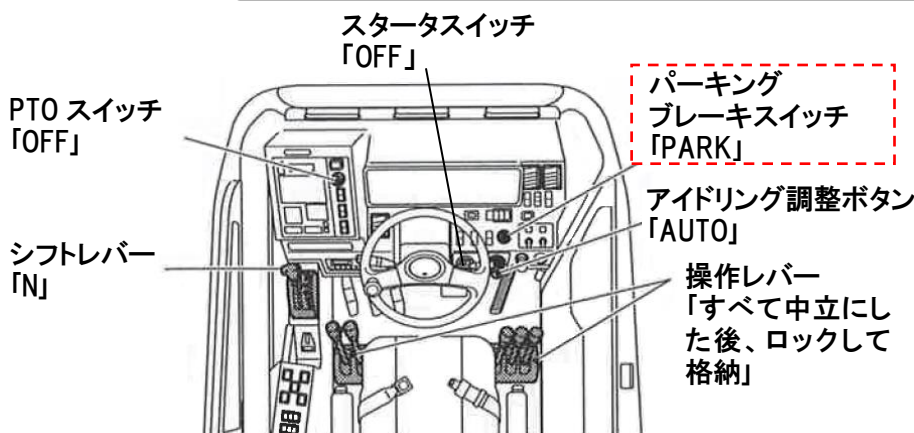


原因

- ・駐車した際に、パーキングブレーキをかけ忘れていた。
- ・運転席に座らずにエンジンを始動した。
- ・傾斜地に駐車した際に、タイヤに歯止めをしていなかった。

対策

駐車時は、必ずパーキングブレーキをかける



- ・エンジンの始動前と停止後は、運転席に座ってスイッチ等の状態の確認を行ってください。(左図状態)
- ・傾斜地(坂道)にやむを得ず駐車するときは、パーキングブレーキをかけ、タイヤに歯止めをしてください。

詳細は取扱説明書を参照してください